

毛呂山町マスコットキャラクター  
もろ丸くん

# 議会だより

発行 / 毛呂山町議会  
編集 / 毛呂山町議会だより編集委員会

MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



明るい希望を願う

## 12月の定例会

年頭のあいさつ )	2 P
こども医療費条例 )	
指定管理者の指定 )	3 P
平成23年度補正予算 )	
条例の改正・審議結果など	4 P
常任委員会視察	5 P
いっぱん質問12名	5 ~ 11 P
人事・議会の動き	12 P

平成24年1月20日発行

第 75 号

議会だよりは議員の自主編集により発行し、この用紙は再生紙を使用しております。

# 年頭のあいさつ



議長  
堀江 快治

町民の皆様には、希望に満ちた新春をご家族お揃いで健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。議長就任以来町政の進展と円滑なる議会運営に微力を捧げてまいりました。この間、町民の皆様から寄せられましたご厚情に対して厚く御礼申し上げます。

我国の社会情勢は、東日本大震災による福島第一原発事故の冷温停止による「事故収束」宣言は出されましたが、まだまだ東北地方の復旧・復興が進まないなか、少子高齢化、環境問題や雇用問題など様々な社会的課題を抱えており、

政治、経済等の分野において大きな変革が求められております。

昨今、政府はTPPへの参加を表明し、関係国間の貿易関税を撤廃する自由貿易化を推し進めようとしておりますが、国民のコンセンサスを得ることは、きわめて厳しいものが感じられます。

多様化する町民ニーズへの対応と皆様が豊かさを感じられる社会の実現のため、議会の責任は更に重要になったと感じております。今後、町民の皆様との協働により、更に住みよい輝ける毛呂山町にするため前進する覚悟であります。

今後とも、皆様の暖かいご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新春のご挨拶といたします。

毛呂山町のこども医療費支給事業は、医療機関の窓口で受診料を支払い、後日役場へ申請し、助成を受けていますが、今回の条例の改正により、平成24年4月より町が指定した医療機関においては、窓口での支払いをしなくてもよいこととなります。

この窓口払いの廃止に伴い、審査手数料や受診率の増加が予想され、前年予算額と比較して、約2,500万円の増加を見込んでいます。

指定機関等の詳細は、後日、広報でお知らせがあります。

こども医療費条例の改正  
こども医療費窓口払い廃止



子育て支援へ  
大きな朗報!!

## 12月 議会定例会

平成23年12月議会定例会は、12月1日から12月8日までの会期で開催されました。  
主な議題は、条例の一部改正5件、規約の変更2件、補正予算3件、指定管理者の指定2件、人事1件、報告1件の審議をしました。なお議案審議に先立ち行われた一般質問は12名が登壇し活発な質問が展開されました。

# 指定管理者の指定



再指定されたデイサービスセンター

## 毛呂山町 デイサービスセンター (再指定)

○毛呂山町デイサービスセンターの指定管理者の指定を、社会福祉法人 毛呂山町社会福祉協議会としました。

○指定管理者となる団体

所在地 毛呂山町岩井西5丁目16番地1

名称 社会福祉法人

毛呂山町社会福祉協議会

代表者 会長 青木 甫はじめ

○指定の期間

平成24年4月1日から

平成27年3月31日まで

(全員賛成可決)



再指定されたゆずの里オートキャンプ場

## 毛呂山町ゆずの里 オートキャンプ場 (再指定)

○毛呂山町ゆずの里オートキャンプ場の指定管理者の指定を、有限会社 戸口工業としました。

○指定管理者となる団体

所在地 比企郡ときがわ町

大字玉川4621番地

名称 有限会社 戸口工業

代表者 代表取締役 長崎政道

○指定の期間

平成24年4月1日から

平成27年3月31日まで

(全員賛成可決)

# 補正予算

## 一般会計

予算総額 100億56

11万2千円

歳入歳出それぞれ34

28万3千円を追加。

主な内容

○災害時要援護者データ

管理システムの導入

○こども医療費システム

変更

○こども医療費の追加

○林道補修工事

(全員賛成可決)

## 水道事業会計

収益的収入及び支出

87万6千円の増額で収

益的支出の合計は7億7

187万4千円となり損

益勘定は851万8千円

の純利益となる。

資本的収入及び支出

1万4千円の減額で、

資本的支出の合計は4億

5407万7千円とな

り、収入額が支出額に対

して不足する額4億43

14万2千円は補てん財

源をもって補てんする。

主な内容

職員の人事異動等に伴

う人件費と修繕費。

(全員賛成可決)

## 国民健康保険 特別会計

予算総額 46億8354

万5千円の変

更なし

○歳出の補正

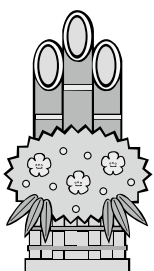
主な内容

○電子計算機業務委託料

○高額医療費共同事業拠

出金

(全員賛成可決)



# 条例の改正など

○毛呂山町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例  
(全員賛成可決)

○毛呂山町税条例等の一部を改正する条例  
(賛成多数可決)

○毛呂山町都市計画税条例の一部を改正する条例  
(全員賛成可決)

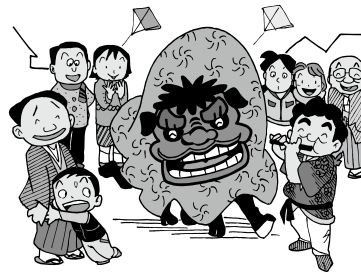
○毛呂山町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例  
(全員賛成可決)

○毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
(全員賛成可決)

○彩の国さいたま人づくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について  
(全員賛成可決)

○埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について  
(全員賛成可決)

○監査委員の選任について  
(全員賛成同意)



## 臨時会の開催

平成24年1月11日に臨時会が開かれました。

### 主な内容

○毛呂山町税条例の一部を改正する条例  
(全員賛成可決)

○平成23年度毛呂山町一般会計補正予算(第6号)  
(全員賛成可決)

(全員賛成可決)

## 議案の審議結果 (12月定例会)

○は賛成 ×は反対 退は退席 討は討論 議は議長

議案	議員名(期数順)	弓田茂樹	佐藤秀樹	荒木かおる	千葉三津子	村田忠次郎	宮寺征一	藤岡健司	下田一甫	岡野勉	小峰明雄	高橋達夫	長瀬衛	岡部和雄	堀江快治	審議結果	
55	毛呂山町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
56	毛呂山町税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	×討	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
57	毛呂山町都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
58	毛呂山町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○討	○	○	○	○	○	議	可決
59	毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
60	彩の国さいたま人づくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
61	埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
62	平成23年度毛呂山町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
63	平成23年度毛呂山町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
64	平成23年度毛呂山町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
65	毛呂山町サービスセンターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
66	毛呂山町ゆずの里オートキャンプ場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
67	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意

## 臨時会

1	毛呂山町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
2	平成23年度毛呂山町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決

# いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

## 質問議員と質問事項

- 高橋達夫議員** ①平成24年度予算編成の取り組み  
②川越・坂戸・毛呂山線
- 藤岡健司議員** ①TPPの問題  
②放射線量の測定と汚染の問題  
③地域振興対策
- 下田一甫議員** ①都市計画税
- 宮寺征二議員** ①新飯能寄居線(葛貫長瀬工区)工事  
②平成24年度毛呂山町一般会計予算
- 小峰明雄議員** ①教育・子育て環境の充実  
②防災行政無線
- 弓田茂樹議員** ①財政状況  
②道路整備事業  
③次代を担う者の町政参加への取り組み
- 千葉三津子議員** ①学校教育  
②放射能汚染
- 岡部和雄議員** ①町の教育界の課題は何か  
②大量退職  
③町長の政治姿勢
- 佐藤秀樹議員** ①企業誘致に対する進捗状況  
②空き家の適正管理  
③埼玉農業の競争力強化
- 荒木かおる議員** ①防災  
②もろバスの運行
- 村田忠次郎議員** ①「教育環境」の整備・充実  
②産業の振興と担当課の果たすべき役割
- 岡野 勉議員** ①安心・安全なまちづくり：放射能汚染  
②子育て支援：保育行政の充実

※内容については、各人の原稿をもとに、質問順で掲載いたしました。質問順は抽選により決定されます。

## 常任委員会合同視察

総務文教・生活福祉常任委員会が合同視察を実施。本町の町政発展に役立つ多くの事例を見聞することができました。

### 【B級グルメで町おこし】 神奈川県湯河原町商工会

湯河原坦々やきそば誕生から「湯河原坦々やきそば会」設立までの経緯の視察。商店街への経済波及効果と今後の取組みについて学びました。



坦々やきそば第1号店

### 【議会基本条例の視察】 静岡県吉田町

議会基本条例とは、議会活動の原則をまとめ、議員の指針とルールを取決めることです。町民の皆さんに分かりやすい、開かれた議会を目指すことの内容を学びました。



吉田町役場



早急に右折帯開設工事が望まれる川角交差点

## 川角交差点右折帯の進捗状況は

### 近い内に明るい見通しがつく

高橋 達夫 議員

**問** 平成24年度予算の歳入見込みは。  
**答** 町税の減収等により歳入は93億円を予想している。  
**問** 聖域なき行政改革により、どのくらいの財源が生み出せるのか。

**答** 庁内に行財政改革戦略会議を発足させ、既存の事務事業の見直しを検討し、人件費削減を含めて、前回の集中改革プランを目指し財源確保に努める。  
**問** 来年度予算化を予定している事業は。  
**答** 子ども医療費窓口払い廃止

に伴う予算と日化団地北側の踏切り改良工事に伴う設計予算等である。  
**問** 昨日の全員協議会で子ども課長は上町保育園を平成24年度建替えると説明したが、今の答弁にはないが予算化するのか。  
**答** 上町保育園の建替えについては24年度の予算の要求がある。  
**問** 当町でもお茶で放射能被害が出たが、野菜等は安全か。  
**答** 6種類の野菜の検査をしたが、放射能は検出されなかった。  
**問** 近隣市では個人貸出し用の放射能測定機を購入し、貸出ししているが、町は早急に予算化するのか。

る考えはあるのか。  
**答** なるべく早い機会に貸出し用測定機を購入する予定である。  
**問** 先日、町長は川越・坂戸・毛呂山線道路建設促進の要望を持って県を訪問したが、その状況と地元の見解も同行したのか。  
**答** 町長と町づくり課長の二人が県土整備部道路課長に面談し、近隣市町の要望書を渡した。  
**問** 川角交差点右折帯の進捗状況は。  
**答** 川角小隣地の地権者には同意を得た。残りの2軒も良い感触を受けているので、近々の内に明るい見通しがつく。

## 町長は、TPP問題をどのように捉え、どのような影響があると考えていますか

### 国内米の価格破壊が発生して離農者が急増するといわれている

藤岡 健司 議員

**問** 町長は、TPP問題をどのように捉え、そして毛呂山町にどのような影響があると考えていますか。

**答** 米の自由貿易が実現すると日本の店頭には並ぶ輸入米は想像をはるかに下回る価格となり、国内米の価格破壊が発生し需要

と供給のバランスの崩れと農機具などの負担増から離農者が急増するといわれている。また、保険診療と保険外診療（自由診療）を併用する混合診療の全面禁止が求められており、その結果、価格を自由に決められる自由診療の拡大と健康保険の対象

が縮小し、医療格差が生じる恐れが懸念される。  
**問** 放射線量の測定について  
**答** 町で簡易測定器を購入して、住民に貸出、測定してもらい、高い線量の所を町の測定器で再度、測定をしたらどうか。

**問** 住民との連携、協力体制を強化する上で有効と考えている現在、貸出し用の簡易測定器の選定をし、購入に向けて準備を進めてまいります。  
**問** 地域振興対策について  
**答** 学校給食を地産地消で。

**問** 昨年度は、全体の約8・4%。金額で約105万7000

円が毛呂山産を使用。

**問** 農業従事者数と農地の利用状況の実態は。  
**答** 平成22年の結果では、農家戸数は461戸で、このうち自給的農家は291戸、販売農家で専業農家は35戸、兼業農家は135戸であります。経営耕地面積は166・62haで、田が65・59ha、畑が77・96ha、樹園地が23・07haです。平成17年の調査と比べますと農家戸数は20戸減少しておりますが、経営耕地面積は7・07ha増加しております。

7・07ha増加しております。



町の農業はどうなるのか

## 県下・都市計画税課税状況

- 39市全部 課税率 0.10～0.30
- 24町村中 6町課税

課税町村	課税率	課税町村	課税率
三芳町	0.20	寄居町	0.20
毛呂山町	0.20	白岡町	0.10
小川町	0.20	宮代町	0.20

## 都市計画税は検討すべき

### 減税は考えられない

下田 一甫 議員

**問** 都市計画税は地方税法により市街化区域内で都市計画法の規定により認可又は承認を受けて行う都市計画施設整備を実施するために課税出来る目的税であり、この税は用途を明確にしなければ

ならないがそれを果たしていない。住民の高税感はこちらも一つの原因ではないでしょうか。今や区画整理事業も頓挫、現在進められている野久保線事業も本来なら区画整理事業も含める事業と考えられるが何等その気配もなく都市計画税の目的である

市街化区域内の整備はどうなるのか、この税は考え直すべき。  
**答** 都市計画税は昭和49年度から市街化区域内に所在する土地家屋に課税し、都市計画事業の費用に充当している。都市計画税は目的税であることから用途は限られている。又、その用途を明らかにし、周知することが適当とされている。都市計画税の減税は街路事業、下水道事業を継続的に実施しており財政状況を厳しい昨今貴重な財源となっており減税については非常にむずかしい。町としては第四次振興計画に基づき基盤整備を続

けて行く。  
**問** 基盤整備を推進と答弁があったが、実施計画では殆どが調整区域内であり、市街化区域内では武州長瀬駅周辺事業を除けば僅かには装の修繕工事程度だ。市街化区域内の整備はどうなるのか。  
**答** 野久保線と公共下水道においても重要な税と言わせてもらいたい。交付金等厳しい中、減税は考えられない。  
**問** 区画整理事業をどう考えているのか。  
**答** 区画整理事業は念頭においていない。

## 新飯能寄居線 (葛貫長瀬工区) 工事は

来年3月30日完成予定

宮寺 征二 議員

**新飯能寄居線(葛貫長瀬工区) 工事について**

**問** 葛貫長瀬工区の県道部分の完成はいつごろですか。

**答** 東日本大震災の影響で製品等の納品が遅れ工事の進捗が計れず完成を平成24年3月30日を予定し、平成24年2月18日に開

通式を予定している。

**問** 県道に接続する町道の工事はいつになりますか。

**答** 摺り付けが必要な町道で未整備は、長瀬中橋及び幸橋に繋がる道路の2本で、平成24年3月30日に完成予定です。  
**問** 堰の完成はいつですか。

**答** 河川断面を大きくするため本線道路の工事に併せ改修を行う予定でしたが、本線工事の遅れが生じたため、平成24年度内の完成を目指して進めて行きたいとのこと。

平成24年度毛呂山町一般会計予算について

**問** 24年度歳入、歳出、差額ほどの程度か。

**答** 予算要求総額は、歳入93億9800万円。歳出100億8千万円差額は6億8200万円。

**問** 財政調整基金の現在額と、24年度繰入予定額はいくらか。  
**答** 9月補正に計上した分を含

めると、約8億6千万円。

24年度繰入は前年度と同程度を予定している。

**問** 扶助費の大幅増の内容は、どの様なものか。

**答** 障害福祉関係で、介護給付費、訓練等給付費が約1億4千万円の増加。

**問** 24年度当初予算は前年と比べ2億4千万円の減額である。その理由は。

**答** 町税の減収が一番の理由と考える。

**問** 交付税の見込みは。  
**答** 総務省の概算要求を見ると、前年と同程度。



工事中の中橋より町田堰を臨む



完成が待ち遠しい全面改修の小学校トイレ

## 教室にエアコンは、 町長の政策公約

### 4年間の内、実現を目指し頑張る

小峰 明雄 議員

**問** 夏季の小学校・中学校の教室の暑さ対策は。

**答** 町長選挙の政策公約として掲げ、是非とも実現をできるだけ早く、図って参らねばと考える。

**問** 行政や学校現場での豊富な経験を、お持ちの

教育長の目指す学校教育は。

**答** 元気のある学校づくり、地域を担う人づくり、家庭・地域の絆づくりを基本方針とする教育行政重点施策を基に、更に充実発展できますよう日々努力。

**問** 平成24年度の当初予算編成、小・中学校費、幼稚園費は。

**答** 泉野小・川角小の体育館耐震補強工事を予定。特別支援学級用の空調設備を予定。毛呂小・川角小のトイレ改修工事を予定。教職員の授業力の向上を図る予定。のびよ毛呂山つ子に連動した学習ノートを、継続して作成し配付予定。不登校対策は、重点的に取り組むべき課題と捉える。生徒指導対策は、支援員の配置を継続予定。私立幼稚園就園奨励費補助事業・私立幼稚園預り保育補助事業を継続予定。

**問** 平成24年度の当初予算編成の子育て支援は。

**答** こども医療費支給事業の窓

口払いの廃止を予定。今年度、設計を行っております上町保育園の建替えを、平山地区に予定。子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチンの接種事業を継続予定。母子保健や精神保健の観点から、相談機能の充実を図りたいと考える。

**問** 防災行政無線の現状と課題。

**答** 聞き取りづらい地域が出ており、装置の総合的な点検を実施して施設の改善を図ります。

**問** 現状の把握にアンケートは、防災ラジオの購入費の補助は。

**答** 実施に向け準備。補助の対象に考える。

## 毛呂山町の財政状況は

### 形式収支は厳しい状況となる

弓田 茂樹 議員

**問** 今後の財政見通しの考えは。また、新たな財源確保の取り組みは。

**答** 単年度の形式収支は、長引く景気低迷等により、厳しい状況が予想されている。歳出予算をカットして対応しつつ、企業誘致を展開して行くことで安定

した財源確保を目指して行く。早期実現を願う道路整備事業！

**問** 都市計画道路整備事業における問題点及び課題点は。また、生活道路整備計画の基本姿勢は。

**答** 現在整備中の坂戸西スマーティンターチェンジにアクセスする川越坂戸毛呂山線を重要路

線と据え、早期事業着手に向けて要望活動等を実施している。広域の都市計画道路は、全体の事業費が大きく予算の問題、あるいは地権者の協力が得られない等で、整備期間が長期化してしまふ。

町としては、早期実現に向けて全力で取り組む。また、生活道路整備においても、重要と考えている。緊急性や整備効果、地域の課題点等を調査し、計画的に整備を進める。

**町政へ参画参加を！**

**問** 次代を担う者の町政参画・参加への取り組みは。

**答** 町長の基本理念である「協働のまちづくり」を執行するには、住民参加・参画が必須となる。そのために各学校PTAや地区の子ども会、あるいはスポーツ少年団等を支援、連携するなかで情報交換やご意見、ご要望をお聞きし、事業に反映できるものを熟慮して参ります。今後も住民総参画のまちづくりを進めるため、関係各課とも連携をしつつ、地域コミュニティや行政への参画機会の拡大を図って参ります。



道路整備の早期実現を望む！



## 町の放射能汚染対策は

### 測定調査を継続、貸出用簡易測定器購入

千葉 三津子 議員



早期に貸し出しを！

**問** 9月の定例会において放射能汚染について一般質問させていただきましたが、特に農産物については問題がないという回答でした。その後私たちが取り巻く環境が大きく変化し、マスクミ（メ

ディア）等でも連日放射能汚染について報道されています。離れた関東地方の私たちの地域はどうなっているのか心配。毛呂山町の放射能汚染はどうなっているのか。

**答** 10月から16の公共施設で定期的に測定を行い空間放射線量

の監視体制の強化を図っている。除染の目安、毎時0・23マイクロシーベルトを超える箇所については除染作業を実施し、放射線量の低減化に努める。又、今後についても放射線量の測定等調査を継続して監視体制の強化を図るとともに個人住宅敷地内等測定できるように貸出し用簡易測定器の購入に向け準備する。

**問** 10月・11月のもろやま広報及び回覧を拝見しましたが、内容が非常にコンパクトで、もっと丁寧に情報提供すべきでは。

**答** 資料も膨大で、色々お知らせする箇所が多く、このような

情報提供になった。今のところ苦情等は無い。

**問** 貸出用簡易測定器の購入台数及び性能は。

**答** 近隣市町の動向を見て、又学校施設等各担当課にも考慮しながら決定購入し、日本製を予定。

**問** 貸出方法は。

**答** 要綱等を作成し個人に貸出す。故障した場合は個人に負担をしてもらう事も。

**問** 除染した土壌はどのように処理廃棄しているのか。

**答** 同一の敷地内で、児童生徒が立ち入らない場所に一時的に安全に管理する。

## 創意と工夫により 税収をふやせ

### 企業誘致により雇用の創出を図る

岡部 和雄 議員

**問** 6校の現状と教育界の課題。各学校の課題解決の為全力を挙げて教育活動を行っている。教育界の課題は、学力向上と心の教育の充実である。学力向上は、基礎基本の徹底と個に応じた指導の充実を図る。また道徳教育と体験的な活動を通じ、豊

かな情操育む生徒指導の充実を図る。耐震補強工事を計画的に進めてきた。今後も質の高い学校教育を創造する為に努力する。

**問** 学力日本一を目指す目標は。

**答** 確かな学力を身につけ、郷土愛に満ちた児童生徒を育成。

**問** 大量退職の現状と対策は。

**答** 平成24年から平成28年までの5年間で54人の定年退職が見込まれる。職員構成の急激な変化が迫っている。人材育成が重要な課題となる。職員の資質の向上また産業医による健康相談を毎月実施し精神的なケアをする。少数精鋭の簡素で効率的な行政組織を構築する。

**問** TPPの参加に町長の見解は。

**答** 関税という規制で保護されていた業界には警戒感が強い。本町の米生産農家にも影響が大きい。野菜も価格競争になる。離農者と遊休農地の増大が心配

される。

**要望** 閉塞感のある町全体だ。農業は最大のビジネスチャンスだ。町の今後の農業のあり方を家業が農業の町長がビジョンを示すべき。

**問** 今後1番の政策は何か。

**答** 少子高齢化対策である。企業誘致による新たな雇用創出と生活道路の整備です。

**要望** 地方自治体は、国から独立して創意と工夫と努力によって税収を得てそれを有効に使うべきだ。



再生可能エネルギー法

## 全国空き家条例実施状況

制定済み		検討中	
埼玉県	所沢市	秋田県	横手市
	ふじみ野市		大仙市
千葉県	柏市	千葉県	松戸市
	足立区		流山市
和歌山県	全地区	東京都	墨田区
	松江市		福井県
鳥取県	香南市	山口県	萩市
	宗像市		宮崎県
福岡県			日南市

### ※「空き家条例」18自治体が制定・検討

#### 各自治体における空き家問題の取り組み事例

## 深刻な空き家問題に対し 早期に対策が必要だ!!

### 各自治体の良い例を参考に 調査・研究して参ります

佐藤 秀樹 議員

**問** 9月議会で質問致しました「企業誘致」に対するその後の進捗状況は。  
**答** 県では「埼玉県圏央道、外環道ゾーン地域産業活性化基本計画」の延長が国の同意を得られ、本町としても県職員との

打合せ等を行って参りました。また東部地区において競売手続きの期間入札について応札が無く今後は売買価格等諸条件をおりませ、個別交渉により処理されることになると思われる。  
**問** 県職員とのアプローチとは。  
**答** 定期連絡のほか県・市町村

企業誘致連絡会と(財)日本立地センターより講師をまねき、情報交換を行っております。  
**問** 誘致先に対し、27年度までに具体的な計画を掲げ行動し期中で検証し進めて頂きたい。  
**答** 県の指導をいただきながら誘致の可能性を探って参りたい。  
**空き家対策**  
**問** 21年9月議会で質問された「空き家対策」についてその後対策は打ったのか。  
**答** 現在空き家の状況は把握しておりません。  
**問** 全国でも深刻な問題であり「空き家条例」「空き家バンク」

が制定され対策を打っている。近隣の良い例を是非参考にして頂き、期日を以って対応して頂きたいが如何なものか。  
**答** 各自治体の良い例を参考にし、調査、研究して参りたい。  
**農業の競争力強化について**  
**問** 「埼玉県5ヶ年計画」に基づき本町でも農業の企業化を考えているのか。  
**答** 県及び関係団体などと情報交換・情報収集するなどし、さらには、遊休農地を所有する農家や地域の意向を確認するなどして取り組んで参りたいと思えます。

## 災害に強いまちづくりを!!

### 毛呂山町地域防災計画の見直しをする

荒木 かおる 議員

#### AEDについて

**問** 休日、夜間対策として、AED搭載の自動販売機、またコンベニへの設置は出来ないか。  
**答** 非常に効果的だと思う。これからの課題とさせて頂きたい。

#### 自主防災組織について

**問** 今後、自主防災組織が大き

な自助・共助の役割を果たすが組織の現状と地域リーダーの育成についてはどうか。

**答** 今後、各地域の防災力の向上を図るため、数多くの行政区において結成されるよう啓発し、リーダーの研修も町主催で実施して参りたい。

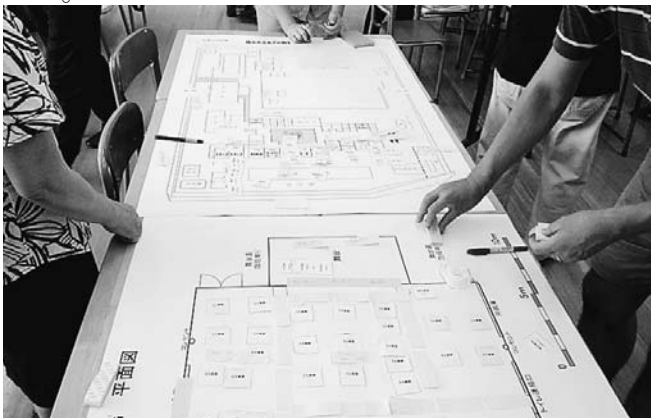
#### 要援護者の避難体制について

**問** 車椅子、オストメイトの方から避難所での「トイレが心配」との声をどう受け止めるか。  
**答** 災害弱者に対し、見守りカードの制度を充実させ、地域防災計画見直しの際、しっかりと明示して参ります。

**問** 女性の視点は生活者の視点。現在の地域防災計画の作成に女性に参加したか。  
**答** 男性のみで作成した。次回作成時には女性を登用する。

**HUGの導入を!**  
**問** HUG(避難所運営ゲーム)は図上での避難所の問題解決に

当たる模擬体験。自主防災に活用し、避難所運営に生かしてはどうか。  
**答** 是非やってみたいと思う。  
**もろバスについて**  
**問** 今年度で1033万7488円の補助金が無くなるが、今後の運行はどのようなのか。  
**答** 住民の方から大変喜ばれており、補助金は切れるが廃止する考えはない。今後も住民の移動手段の確保に努め、検討して参りたい。



避難所運営訓練のHUG



水が出せない蛇口と修理されたピータイル

## 厳しい時代だからこそ、 教育環境の整備を

### 川角中学校の木質化を前提とした 大規模改修に向けて

村田 忠次郎 議員

**問** 校舎改修工事を前倒ししてでも木質化を進めて貰いたい。

**答** 現在、川角中学校における木質化を前提とした大規模改修を考え設計業務委託を行っています。毛呂山中学校も早期

に工事が出来ないか。  
**答** 川角中学校の改修工事後、続いて行う予定です。

**問** 毛呂山町での勤務を望む教諭はどの程度の人数か。

**答** ここ数年90人を超えています。近隣市町とも情報交換を密接にし、積極的な人事交流を図

っています。

**問** 休職者、体調不良者を減らす為にどんな配慮を？

**答** 心身の疲労を回復し健康の維持増進及び家庭生活の充実を図ることが出来るように指導しています。

**問** 今後の具体的な「資質向上策」を伺います。

**答** 今年度から各校での「元気のある学校づくり」事業への取り組み、自校での授業研究等を通して研鑽を積んでいます。  
**産業の振興と担当課の役割**

**問** 茶葉の放射能汚染と、それに関する報道について、関係課

としての様な支援を行ったか。  
**答** 生産農家に緊急調査の趣旨を説明し、理解を頂き調査結果の公表前後に積極的に情報提供に努めました。

**問** 製茶業以外に大きな影響を受けた産業はあるのか伺います。  
**答** 育牛業者については、風評被害を受け、価格も暴落しています。町からの直接的支援は行いませんが、農協中央会を通じて東電に損害賠償請求をすることとさせていただきます。これからも生産農家と連携し、町独自の検査、損害賠償手続きの支援を行います。

## 貸出用放射能測定器、 あと10台必要！

### 1月の臨時議会で決める

岡野 勉 議員

**問** 福島第一原発は今だ収束していない。原発は人間の力では「制御できない」「危険極まりない」代物であることを私たちは日々実感させられている。

町内小中学校（6校）全校が、除染対象になった通り町内全体が放射能に覆われた・降り注い

だことが実証された。今後私達、議会・行政・住民が力を合せ、「放射能から子どもたちを守る」あらゆる対策に全力を挙げたい。

特に毛呂山町のお茶をはじめめ農畜産業は放射能が検出され、多大な被害を被った。東電への賠償請求など支援を要請す

る。今後、「民家の測定」も必要になると思うが、現在の1台では間に合わない。あと10台は必要と思うが、既に、住民の自主的・測定が始まっている。

**答** 「除染」は川角小学校が33袋、川角中学校30袋、泉野小学校13袋など除染を行った。保管は同一敷地内に鍵を掛けて管理、その後安全な場所に埋める。

これまでは子どもの安全を第一に対応してきた。「民家」の対応は住民に任せたい。そのため、町では、貸出用測定器の選定をはじめ、購入の準備を始めている。できるだけ急ぎたい。

**問** 早急とはいつか。また、何台を購入するのか。

**答** 1月の臨時議会で提案したい。台数は検討中だ。若草と上町保育園の統合、若草を廃園にするのか！

**問** 町長は議会前の説明会で将来的には「若草を上町保育園に統合、町立1園、指定管理1園にする」考えを表明した。これでは保育サービスの低下・後退は明らかだ。断固認められない。

**答** 若草保育園は耐震化が低い・借地など安全を考えると統合で検討している。



雨どい、側溝など。民家の測定・除染も必要だ！

# 人事

監査委員

(再任)

田中基夫氏

毛呂山町長瀬

昭和17年11月生



# 全員協議会

12月1日の議題

1、指定管理者の指定及び

運営の内容について

①毛呂山町デイサービス

センターの運営状況

②毛呂山町ゆずの里

オートキャンプ場の運

営状況

■指定管理者の指定

地方自治法の規定によ

り、議会の議決を求め

2、新保育園の設計概要

①場所 毛呂山町平山1

丁目47の11

②面積 4889㎡

③建築面積 1370㎡

④構造 木造平屋建て

⑤定員 75名

⑥施設内容 保育室

子育て支援センター

病後児保育室 その他

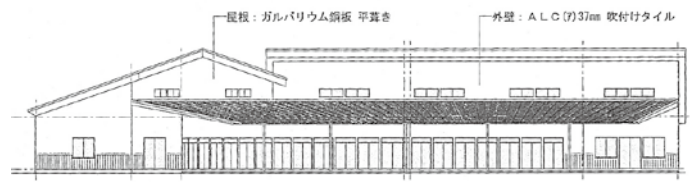
■第一回目の設計概要、

定員の提示。統合、将

来ビジョンなど活発な

意見交換が行われまし

た。



南面図

# 議会の動き

- 10月20日 第74号議会だより発行
- 27日 宮城県栗原市議会行政視察来庁  
(毛呂山町役場)
- 11月14日 入間郡町村議会議長会  
(越生町役場)
- 18日 議会広報研修会  
(県民健康センター)
- 21日 2常任委員会合同視察研修  
(神奈川県湯河原町、静岡県吉田町)
- 22日
- 24日 議会運営委員会
- 12月 1日 第4回(12月)議会定例会
- 8日
- 1日 全員協議会
- 1月11日 議会運営委員会
- 11日 第1回(1月)議会臨時会

次回定例会は3月です。

## 12月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
12月1日(木)	0
2日(金)	11
5日(月)	50
7日(水)	38
8日(木)	0

## 1月臨時会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
1月11日(水)	0

# 傍聴席

# あとがき

町民皆様にはご健勝にて、新年を迎えられた事とお喜び申し上げます。

さて「昨年」の漢字は「絆」と清水寺で発表。私たちは3・11東日本大震災の多大な犠牲に伴い再度「家族の大切さ・命の大切さ」に辿り着けた気が致します。

町はどうか。新年早々「臨時会」を招集、「町民・子どもたちの命を守る」貸出用・放射能測定器購入の補正予算を全会一致で可決しました。

今年も「安心・安全な町づくり」の好スタートを切りました。昨年9月から新体制の「議会だより」、さらなる「絆」を固めるため、町民皆様とのスクラム、ご指導をよろしくお願い致します。

岡野 勉

## 編集委員

委員長 藤岡 健司

副委員長 岡野 勉

委員 弓田 茂樹

佐藤 秀樹

荒木かおる

村田忠次郎

アドバイザー

(議長) 堀江 快治